

六月博多座大歌舞伎



中村時蔵

中村梅玉

河原崎権十郎

尾上菊之助

中村梅枝

坂東彦三郎

中村苔玉

中村萬太郎



中村梅花



市村橋太郎

三、新古今演劇 十種の内身替座禪
岡村神紅作
常磐津連中
長唄囃子連中

二、傾城反魂香
近松門左衛門作
土佐将監閑居の場
幕

〔夜の部〕 午後3時30分開演

三、与話情浮名横櫛
源氏店 妾宅の場
幕

一、松廻羽衣
常磐津連中

〔昼の部〕 午前11時30分開演

製作 松竹

6月5日(土) 初日 ▶ 19日(土) 千秋楽

6月	5(土)	6(日)	7(月)	8(火)	9(水)	10(木)	11(金)	12(土)	13(日)	14(月)	15(火)	16(水)	17(木)	18(金)	19(土)
11:30	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
15:30	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

観劇料(税込) A席/15,000円 特B席/12,000円 B席/9,000円 C席/5,000円

4月24日(土) 電話予約開始
午前10時よりインターネット発売

博多座電話予約センター ☎092-263-5555
インターネット販売 博多座チケット 🔍 検索

4月25日(日) 午前10時より チケット売場でも販売いたします。
※チケット売場販売用の別冊券はご準備いたしておりません。ご了承ください。

地下鉄「中洲川端駅」⑦番出口直結
西鉄バス「川端町・博多座前」下車



博多座ホームページ <https://www.hakataza.co.jp/>

協力: ANA、JF九州、Nishitetsu、福岡市地下鉄
※電話番号はおかけ間違いのないようお願い致します。
※出演者、演目、期間などの変更の場合は、差しからずご了承ください。

六月博多座大歌舞伎

製作
松竹

◆昼の部

【松廻羽衣】

天女 中村時蔵
伯竜 中村萬太郎

【与話情浮名横櫛】

与三郎 尾上菊之助
お富 中村梅枝
蝙蝠の安五郎 市村橘太郎
鳶頭金五郎 坂東彦三郎
和泉屋多左衛門 中村梅玉

◆夜の部

【傾城反魂香】

浮世又平 中村梅玉
後に土佐又平光起
又平女房おとく 中村梅枝
土佐修理之助 中村梅玉
将監北の方 中村梅玉
狩野雅楽之助 中村梅玉
土佐将監光信 河原崎権十郎

【身替座禪】

山蔭右京 尾上菊之助
太郎冠者 坂東彦三郎
奥方玉の井 中村梅玉

昼の部(午前11時30分開演)

松廻羽衣

「羽衣伝説」を題材にした能「羽衣」を舞踊化した作品です。舞台は駿河国の三保の松原。ある日、漁師伯竜は浜辺の松の枝に掛けられた美しい羽衣を見つけます。早速家に持ち帰ろうとすると、天女が姿を現し自分の羽衣を返して欲しいと願います。しかし伯竜は家宝にすると行って拒むので、悲しみに暮れる天女でしたが、その様子を伯竜は羽衣と引き替えに、月宮殿で舞われる舞を所望します。天女は艶やかな舞を披露し、やがて衣を纏い天上へ帰っていくのでした。天女と伯竜の二人が織り成す幻想的で幽玄美に富んだ世界をご堪能ください。

与話情浮名横櫛

「切られ与三」の通称で知られる世話物。潮干狩りの人で賑わう木更津の浜辺で、江戸の大名・伊豆屋の若旦那与三郎と、木更津の顔役赤間源左衛門の妾で、元深川芸者のお富が互いに一目惚れをします(木更津海岸見染)。しかし、源左衛門に二人の関係を知られ、与三郎は瀕死の重傷を負い、生死の境をさまよいます。一方、与三郎が死んだと思ったお富は、身を投げますが和泉屋多左衛門に救われます。それから三年、お富が源左衛門と暮らす妾宅に蝙蝠安が相棒と共に金をたかりに訪れて(源氏店)。「しがねえ恋の情けが仇」から始まる与三郎の名台詞でお馴染みの名作にご期待下さい。

夜の部(午後3時30分開演)

傾城反魂香

近松門左衛門作の時代浄瑠璃を基にした人気演目です。絵師・土佐将監の弟子の浮世又平は、生来言葉が不自由なため、妻のおとくが甲斐甲斐しく支えています。弟子の修理之助が師から土佐の苗字を許されたことを知り、女房のおとくは将監に対し、又平にも苗字を許してほしいと懇願しますが、画業で功績のない者には与えられないと突き放します。弟子に先を越され死を覚悟した又平が、この世の名残に一心に手水鉢に自画像を描くと、奇跡が起こります。夫婦の情愛を描いた心温まる一幕をご覧ください。

身替座禪

狂言の大作『花子』を題材にした舞踊劇。大名の山蔭右京は愛人の花子が都にやってきたことを知り、なんとか会いたいと思えますが、妻の玉の井が怖くて出かけられません。そこで右京は邸内の持仏堂に一晚籠って座禪をすると嘘をつき、家来の太郎冠者を身替りに立て、花子のもとへ向かいます。しかし、この事が玉の井に知られ、玉の井は太郎冠者と入れ替わり、衾を被って右京を待つことに。ほろ酔い加減で戻ってきた右京は、座禪の主が怒りに震える玉の井とも知らずに逢瀬の様子を語りはじめ。松羽目物に相応しい格調と品格のなかに、ユーモアがあふれる舞台をお楽しみください。

4月24日(土)午前10時より電話予約・インターネット発売開始

4月25日(日)午前10時より博多座チケット売場でも販売いたします。チケット売場販売用の別枠席はご準備いたしておりません。ご了承くださいませ。

■開演時間：昼の部 11:30開演 夜の部 15:30開演 ■ご観劇料(税込)：A席15,000円 特B席12,000円 B席9,000円 C席5,000円

■博多座電話予約センター ☎092-263-5555

■博多座チケット売場 博多座2階広場の正面にございます。

■インターネット販売

15名様以上のグループ観劇受付中

■博多座セールスグループ ☎092-263-5880

■プレイガイドお取り扱い

チケットぴあ Pコード:昼の部 505-313 / 夜の部 505-314
https://t.pia.jp/

Lawson Ticket Lコード:昼の部 84065 / 夜の部 84066
O-チケ https://l-tike.com/

●JTB ●近畿日本ツーリスト ●日本旅行 ●農協観光 ●西鉄旅行 ●阪急交通社 ●名鉄観光サービス ●東武トップツアーズ ●読売旅行 ●タピックスジャパン 他

※博多座では小学生未満のお子様のご入場はお断りしております。
※発売初日は博多座チケット売場での販売はございません。
※一専見券の販売はございません。
※出演者、演目、期間などの変更部分は差しからずご了承願います。

▶地下鉄 「中洲川端」下車(7番出口直結) / 天神駅より約1分
▶西鉄バス 「川端町・博多座前」下車
▶徒歩 天神より約10分
協力: ANA・JR九州・Nishitetsu・福岡市地下鉄



博多座